― 記者会見資料２ ―
平成 30 年 8 月 1 日
水球のまち推進室
TEL 41-4020

セルビア共和国水球男子代表チームが
2019 世界水泳大会の事前キャンプを柏崎市で行います

セルビア共和国水球男子代表チーム（2016 リオデジャネイロオリンピック金メダル）が、韓国光州で開催される 2019 世界水泳大会（2019 年 7 月 12 日～28 日）の事前キャンプを柏崎市で行います（キャンプ期間：2019 年 7 月 1 日～9 日）。※7 月 13 日付けニュースリリース済み。

1　誘致成功までの経緯

平成 28 年 6 月　駐日セルビア大使館へ訪問。ホストタウン事業の一環として、2020 東京オリンピックや 2019 世界水泳大会などの事前キャンプ（以下「事前キャンプ」にセルビア共和国、モンテネグロ（以下「両国」）を誘致したい旨を説明

平成 28 年 12 月　駐日セルビア大使館経由で両国水球連盟に対し、事前キャンプを含めた交流希望を文書で伝える

※以降、電子メールで事前キャンプについて継続的にアプローチ

平成 29 年 6 月　両国水球連盟と直接交渉を行い、事前キャンプのための視察者を招聘（しょうへい）

平成 30 年 7 月 3～4 日　両国に渡航し、事前キャンプの誘致活動を実施

平成 30 年 7 月 11 日　2019 世界水泳大会の事前キャンプ地に決定

2　ホストタウン事業のねらい

- スポーツ・文化交流による国際化推進（小・中学生の国際機運の醸成などを含む）、オリンピックへの機運醸成
- 水球のまち柏崎の世界に向けたブランド確立（アジア圏での水球聖地化）
- 水球強豪国との交流により、水球留学（現在も実施中）を拡充することで、選手強化を図る
- この取り組みを他の競技へのモデルケースとして、今後の柏崎市のスポーツに活用する　など

3　今後の動き

両国に対し、引き続き 2020 東京オリンピック大会、2021 福岡世界水泳大会などの事前キャンプ誘致活動を行います。

左：Mr. Viktor Jelenic
【PRESIDENT of Serbian Water Polo Federation】
中：関矢隆志　柏崎市水球のまち推進室長
右：Mr. Dejan Perisic
【Commissioner for Competition】
2018 年 7 月 4 日　セルビア共和国ベオグラード
セルビア水球連盟において